

授業科目名	南房総の歴史と未来		担当教員	◎吉野 妙子、松丸 直美、 岡野 大和	科目ナンバリング LE118
選択	開講年次：1年後期	単位：1単位	授業形態：講義15時間		

【授業概要】

学生が学ぶ地域の背景や教養知識を高めることによって如何に地域の活性化や住民の健康や QOL(Quality Of Life)に貢献することができるかについて考察する。学生には、地域を知る機会をつくり、共に意見交換し、地域社会を理解する。

【達成目標】

南房総の人々の健康支援に関する今後の専門的学習を深めるために、地域風土や歴史、人々の暮らしや文化の特徴を理解する。そして、車いすでの生活を想定した体験学習を通して、人々とのふれあいの中で、人間関係形成のためのコミュニケーション能力、思考・判断力、表現力、問題解決力など大学生生活の基礎的学習能力を身につけることにつなげる。

【履修条件】

特になし

【授業計画】

- | | |
|---------------------------------------|------------|
| [01] 科目オリエンテーション・南房総の地域特性 | (吉野・松丸) |
| [02] 地域での活動準備(車いすでの生活を想定したテーマの検討) | (吉野・松丸) |
| [03] 地域での活動準備(地域を活性化するための取り組みについての理解) | (岡野) |
| [04] 地域での活動準備(解決策を具体的にするための計画立案) | (吉野・松丸・岡野) |
| [05] 地域での活動(情報収集) | (吉野・松丸) |
| [06] 地域での活動(情報収集) | (吉野・松丸) |
| [07] 地域での活動の振り返りとまとめ | (吉野・松丸) |
| [08] 地域での活動の振り返りとまとめ | (吉野・松丸・岡野) |

【教科書】

特に指定しない。

【参考書】

適宜紹介する

【評価方法・評価基準】

授業参加状況、地域での活動へのコミットメントの状況について70%。授業終了時に提出するレポートの成績30%。

【講義のために必要な事前・事後学習】

- ・地域での活動に必要な資料を事前に読む。
 - ・地域での活動時には、その状況を写真等による記録をする。
- また、活動後、振り返りを行い、気づきを深める。

【教育目標(必須要素)との関連】

この科目は、教育目標の必須要素 I. 教養教育で培う普遍的基礎能力、V. 国際的視野と地域貢献能力と関連する。

【試験や課題レポート等に関するフィードバック】

地域での活動について、随時、状況に沿って指導助言を行い、学生の考えを確認しながら学習を進める。

【備考】

特になし